

## SkyPDFが登録済にならない場合の対処方法

## はじめに

SkyPDFのインストールは、環境設定ツール等(※)の「SkyPDFの登録」ボタンをクリックすることで簡単に行えますが、ご環境によってはSkyPDFのインストールがうまくいかず、[未登録]のままになることがあります。

(※)Webメニューは「環境設定ツール」、ISO(DVD)はシステムのインストール画面からSkyPDFのインストールを行います。



当手順書では、環境設定ツール等からのインストールがうまくいかない場合の対処方法を説明します。

「I SkyPDFのインストール(環境設定ツール等)」をご確認ください。

### 【ご注意】最新のSkyPDFをご利用ください

最新版のSkyPDFをご利用でない場合、下記の現象が発生する場合があります。

1. 電子申告データに添付するPDFの作成時にエラーが発生する
2. [SkyPDF]ボタンからPDFを正しく出力できない  
(作成中に固まる、別表が一部欠落してPDFが出力される、作成中にエラーが発生する)

ご利用のSkyPDFが最新版の「4.1.34.28」でない場合は、当手順書の「I SkyPDFのインストール(環境設定ツール等)」をご参照いただき、最新のSkyPDFをインストールし直してください。

※SkyPDFの版数確認方法は、下記URLで表示されるPDFの「1. 「SkyPDF Pro Driver」の版数確認手順」を参照してください。

<https://cts.tkc.co.jp/Detail/file.aspx/1784.pdf>

## 目次

I	SkyPDFのインストール（環境設定ツール等）.....	1
1.	作業の事前準備（権限、セキュリティ、Microsoft Office 等）.....	1
2.	SkyPDFのアンインストール.....	3
3.	SkyPDFのインストール.....	5
4.	SkyPDFの確認.....	7
II	上記 I でインストールができなかった場合の対処方法.....	8
1.	インストーラーによるインストールの方法.....	9
2.	コマンドプロンプトによるインストールの方法.....	12
3.	それ以外の方法.....	15
(1)	競合ソフトの確認.....	15
(2)	アクセス権の確認.....	16
(3)	Print Spooler サービスの設定確認と印刷ジョブの削除.....	18
(4)	不要なプリンタドライバの確認.....	20
(5)	WSDポートと「Microsoft IPP Class Driver」の確認.....	21
III	インストールログの取得方法.....	22

### 【ご参考】PDFのナビゲーション(しおり)の表示方法

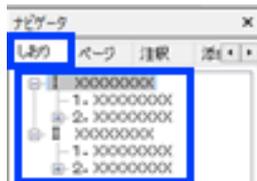
#### 1. Acrobat Reader の場合

- (1) F4 キーを押下して「ナビゲーションパネル」を表示します。
- (2) 「しおり」ボタン(下記赤枠)をクリックし、しおりを表示します。  
(※)しおりが設定されていない場合、「しおり」ボタンは表示されません。



#### 2. SkyPDF Viewer の場合

- (1) メニューの「表示(V)」>「ナビゲーター(N)」をクリックします。
- (2) 「しおり」タブを選択します。  
(※)しおりが設定されていない場合、「しおり」タブには何も表示されません。



## I SkyPDFのインストール（環境設定ツール等）

### 1. 作業の事前準備（権限、セキュリティ、Microsoft Office 等）

SkyPDFのインストールが失敗する原因の大半が、下記の(1)～(3)となります。

※(4)は製品版のSkyPDFをご利用のPCのみ関係のある原因です。

インストールを確実に行っていただくために、事前準備として下記のご確認をお願い致します。

#### (1) 作業用のユーザーアカウントの準備【必須】

管理者権限のないアカウントで作業した場合、権限不足によりSkyPDFのインストールに失敗する場合がありますため、[管理者権限のあるローカルアカウントをご用意](#)ください。

※管理者権限とは Administrators グループに所属するユーザーアカウントをいいます。

貴社のシステム部門にご相談いただき、管理者権限のあるローカルアカウントをご用意ください。

【ご参考】管理者権限の確認方法は[こちら](#)を参照してください。

#### (2) セキュリティ製品の一時停止（監視除外設定）【必須】

セキュリティ製品が動作している影響でインストールが失敗する場合がありますため、作業中はPCで動作する[ウイルス対策ソフト等のセキュリティ製品を一時停止](#)してください。

セキュリティ製品を停止できない場合は、下記のフォルダ（当該フォルダ以下のサブフォルダやファイルも含む）に対して、監視除外の設定を行ってください。

※セキュリティ製品の一時停止や、セキュリティ製品の監視除外設定については、貴社のシステム部門にご相談ください。

##### ①C:\Program Files (x86)\SKYCOM\SkyPDF2010

※32ビット版OSでは、「Program Files (x86)」が「Program Files」となります。

##### ②C:\ProgramData\TKC

##### ③%userprofile%\AppData\LocalLow\SkyCom\SkyPDF

※環境変数「%userprofile%」は、「C:\Users\<ログインアカウントのID>」です。

#### (3) Microsoft Office 製品の停止【必須】

Microsoft Office 製品が起動した状態では、SkyPDFのインストールに失敗するため、[Microsoft Office 製品は起動しない](#)でください。起動している場合は終了してください。

※Excel、Outlook、Teams など

---

**(4) SkyPDF 製品のインストールの確認【製品版の SkyPDF が登録されているPCのみ】**

SKYCOM 社の SkyPDF 製品がインストールされているPCには、TKCシステムが利用する SkyPDF をインストールできません。(共存できません。)

製品版の SkyPDF がインストールされているPCでは、製品版の SkyPDF をアンインストールしてください。ご迷惑をお掛けしますが、製品版の SkyPDF は別のPCでのご利用をお願いします。

※製品版は「SkyPDF Standard」や「SkyPDF Profesional」など

【ご参考】TKC 製品と SkyPDF 製品が同じPCにインストール(共存)できない

[https://faq.skycom.jp/faq/show/67?category\\_id=9&site\\_domain=default](https://faq.skycom.jp/faq/show/67?category_id=9&site_domain=default)

これ以降の作業(「2. SkyPDF のアンインストール」と「3. SkyPDF のインストール」)は、必ず上記の内容を実施(確認)いただいたうえで行ってください。

## 2. SkyPDFのアンインストール

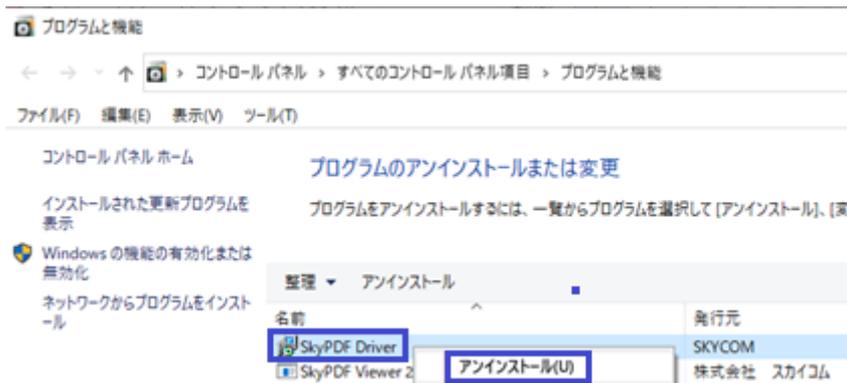
### (1) 「ファイル名を指定して実行」の表示

- ① 「Windows キー + r」で「ファイル名を指定して実行」画面を表示します。  
※Windows キーは、キーボード左下の Windows のロゴ(窓マーク)のキーです。
- ② 名前欄に「appwiz.cpl」と入力し、OK をクリックします。(「r」は入力不要です。)



### (2) SkyPDF Pro Driver のアンインストール

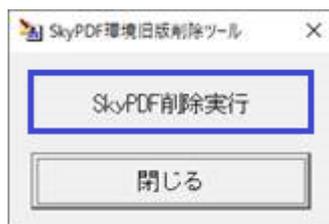
- ① 「プログラムと機能」で、「SkyPDF Driver」の行を右クリックし、「アンインストール」をクリックします。



- ② アンインストール後に当該画面を閉じます。

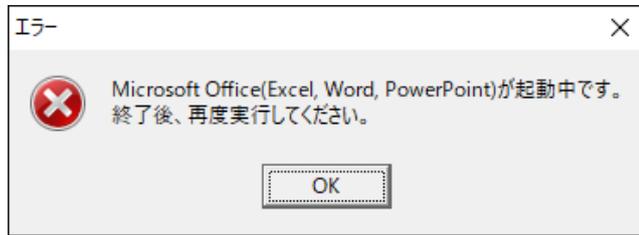
### (3) SkyPDF のインストール環境のクリア

- ① C:¥Program Files (x86)¥TKC¥Shared Files¥DelSkyPDF.exe を右クリックし、「管理者として実行」をクリックします。  
※32ビット版OSの場合、「Program Files (x86)」は「Program Files」です。  
※「DelSkyPDF.exe」が見つからない場合は、P4の[【ご参考】](#)を参照してください。
- ② 下記画面で「SkyPDF 削除実行」ボタンをクリックします。



※Office製品が起動していると下記のエラーとなります。

その際は、Office製品を終了後、再度、「SkyPDF削除実行」を実行してください。



- ③ 実行後、当該ツールを×ボタンで閉じます。
- ④ 以下のSkyPDFのシステムフォルダが残っている場合は手で削除してください。  
C:\Program Files (x86)\SkyCom\SkyPDF2010  
※32ビット版OSの場合、「Program Files (x86)」は「Program Files」です。
- ⑤ PCを再起動します。

#### 【ご参考】DelSkyPdf.exeの格納場所

SkyPDFのインストール環境をクリアするツールで、下記に格納されています。  
通常は下記1に存在しますが、見当たらない場合は下記2や3をご利用ください。

##### 1. TKC共通ファイルのフォルダ「Shared Files」の中

C:\Program Files (x86)\TKC\Shared Files\DelSkyPdf.exe

※32ビット版OSの場合、「Program Files (x86)」は「Program Files」です。

##### 2. Webメニューをご利用の場合（上記1にexeが存在しない場合）

###### (1) グループ通算申告システム(e-TAXグループ通算)の場合

C:\Program Files (x86)\TKC\eConsTax\SetEnv\programs\DOTNET\SkyPDFcp\DelSkyPdf.exe

###### (2) 法人電子申告システム(ASP1000R)をご利用の場合

C:\Program Files (x86)\TKC\ASP1000R\SetEnv\programs\DOTNET\SkyPDFcp\DelSkyPdf.exe

※32ビット版OSの場合、「Program Files (x86)」は「Program Files」です。

##### 3. ISO(DVD)をご利用の場合（上記1にexeが存在しない場合）

###### (1) グループ通算申告システム(e-TAXグループ通算)の場合

X:\programs\DOTNET\SkyPDFcp\DelSkyPdf.exe

###### (2) 法人電子申告システム(ASP1000R)をご利用の場合

X:\PROGRAMS\WIN\SkyPDFcp\DelSkyPdf.exe

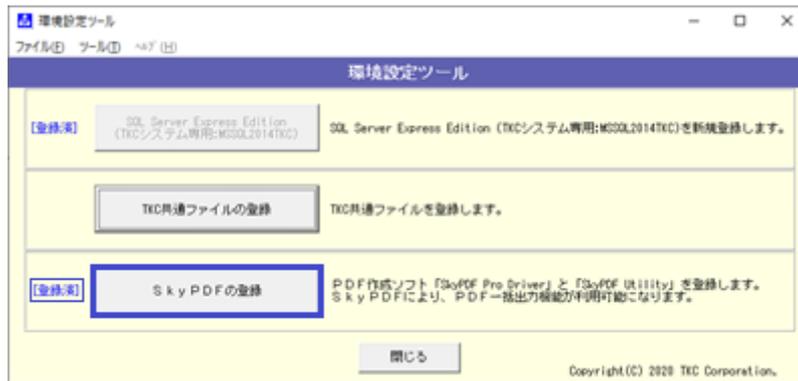
※「X:」はDVD装置のドライブレターです。(例)「E」など

### 3. SkyPDFのインストール

#### (1) SkyPDFのインストール

##### ① Webメニューをご利用の場合

- 1) 貴グループ専用のWebメニューにアクセスします。
- 2) 「システム設定」のリンク>「環境設定ツール」のリンク>「環境設定ツール」の「SkyPDFの登録」ボタンをクリックします。
- 3) インストール後、青字で「登録済」に変更になることを確認します。



##### ② ISO(DVD)をご利用の場合

- 1) 最新版のISO(DVD)を用意し、マウント(セット)します。
- 2) ISO(DVD)の直下にある下記 exe を右クリックし、「管理者として実行」よりインストール画面を起動し、「SkyPDFの登録」ボタンをクリックします。

##### a. グループ通算申告システム(e-TAXグループ通算)の場合

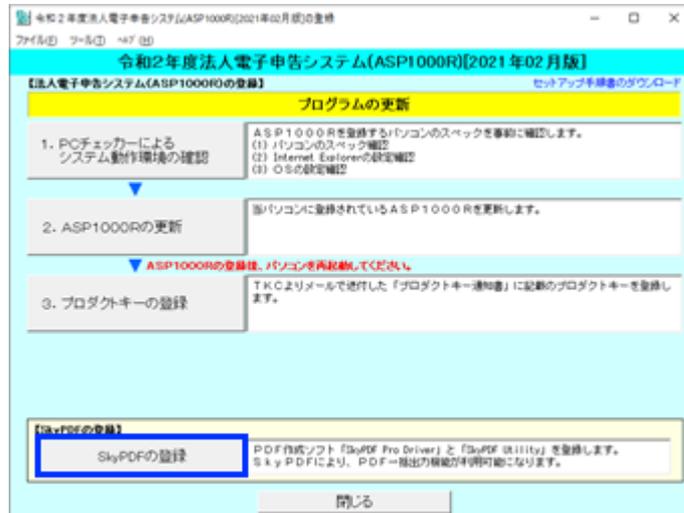
X:¥eCTSetup.exe



## b.法人電子申告システム(ASP1000R)の場合

X:¥RXXAKSETUP.exe

※「RXX」は令和元年度版のシステム年度です。(ex)「R02」は令和2年度版



- 3) グループ通算申告システム(e-TAXグループ通算)の場合は、インストール後、青字で「登録済」に変更になることを確認します。

---

## 4. SkyPDFの確認

### (1) SkyPDFの版数の確認

下記リンクにアクセスし、当該PDFの「1.「SkyPDF Pro Driver」の版数確認手順」で、SkyPDFが最新版の「4.1.34.28」か確認します。

<https://cts.tkc.co.jp/Detail/file.aspx/1784.pdf>

### (2) システムにログインし、法人税(地方税)の申告書の印刷画面で、「SkyPDF」ボタンが利用できることや、一括出力したPDFが正しく印刷できていることを確認します。

ご確認いただけた場合は、これで作業終了となります。

### (3) インストール中にエラーが発生した場合、SkyPDFの版数が最新版になっていない場合、及びSkyPDFボタンが非活性で有効にならない(=押せない)場合は、インストールに失敗しています。

これらの場合は、上記3のインストール方法を別の方法で行うことでインストールできる場合があるため、引き続き[下記Ⅱ](#)をご確認ください。

---

## II 上記 I でインストールができなかった場合の対処方法

上記 I の対処方法でうまくインストールできなかった場合は、別のインストール方法で行うことによりインストールできる場合があります。

まずは、下記の「1. インストーラーによるインストールの方法」をご確認いただき、うまくいかない場合は「2. コマンドプロンプトによるインストールの方法」をご確認ください。

それでもうまくいかない場合は、競合するサービスなどのご確認が必要となるため、「3. それ以外の方法」をご確認ください。

## 1. インストーラーによるインストールの方法

下記(3)のインストーラーによるインストール以外は、上記Iと同様です。

(1) 上記Iの「[1. 作業の事前準備\(権限、セキュリティ、Microsoft Office等\)](#)」を確認します。

(2) 上記Iの「[2. SkyPDFのアンインストール](#)」を行います。

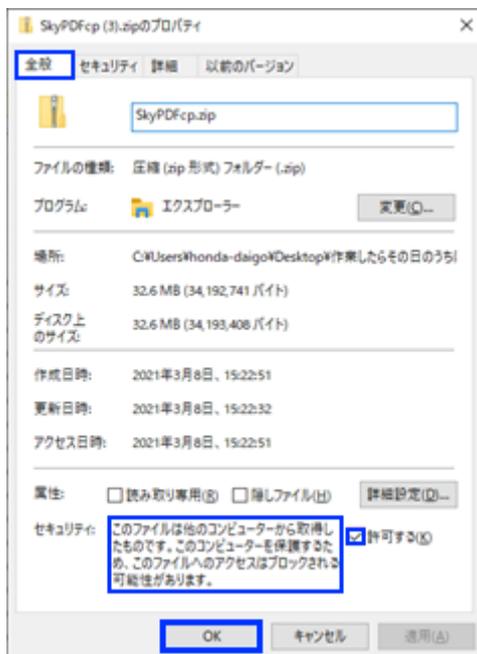
(3) インストーラーよりSkyPDFをインストールします。

① 最新版のSkyPDFの登録用ファイルのダウンロード

1) 下記のリンクから最新版のSkyPDFの登録用ファイル(SkyPDFcp.zip)をデスクトップなど任意の場所にダウンロードします。

[https://www.tkc.jp/media\\_library/consolidate/consulting\\_tool/docs/SkyPDFcp.zip](https://www.tkc.jp/media_library/consolidate/consulting_tool/docs/SkyPDFcp.zip)

② ダウンロードした zip フォルダのプロパティを確認し、「このファイルは他のコンピューターから取得したものです。… アクセスはブロックされる可能性があります。」の記載がある場合は、「許可する」にチェックを付けて OK をクリックします。



③ ダウンロードした zip を右クリックし、「すべて展開」より展開します。

※展開パスワードはかけていません。



- ④ 「SkyPDFInstaller.exe」(拡張子を表示しない環境では「SkyPDFInstaller」)を  
右クリックし、「管理者として実行」より実行します。

※ユーザーアカウント制御の画面が表示されたら「はい」をクリックします。



- ⑤ 下記画面で「インストール」ボタンをクリックします。



- ⑥ インストール終了後、再起動要求の画面が表示される場合は「OK」ボタンをクリックし、  
警告画面を閉じます。



- ⑦ インストール画面を「閉じる」ボタンをクリックして閉じます。



- ⑧ PCを再起動します。

※これ以降は通常ご利用のユーザーアカウントでPCにログインし、セキュリティ製品を動作させてください。また、Microsoft Office 製品もご利用いただいで大丈夫です。

- (4) 上記 I の[「4. SkyPDFの確認」](#)を行います。

インストールできた場合はこれで作業終了です。

うまくインストールできなかった場合は、引き続き[下記2](#)を確認してください。

## 2. コマンドプロンプトによるインストールの方法

下記(3)のコマンドプロンプトによるインストール以外は、上記Iと同様です。

(1) 上記Iの「[1. 作業の事前準備\(権限、セキュリティ、Microsoft Office等\)](#)」を確認します。

(2) 上記Iの「[2. SkyPDFのアンインストール](#)」を行います。

(3) コマンドプロンプトよりSkyPDFをインストールします。

① 最新版のSkyPDFの登録用ファイルのダウンロード

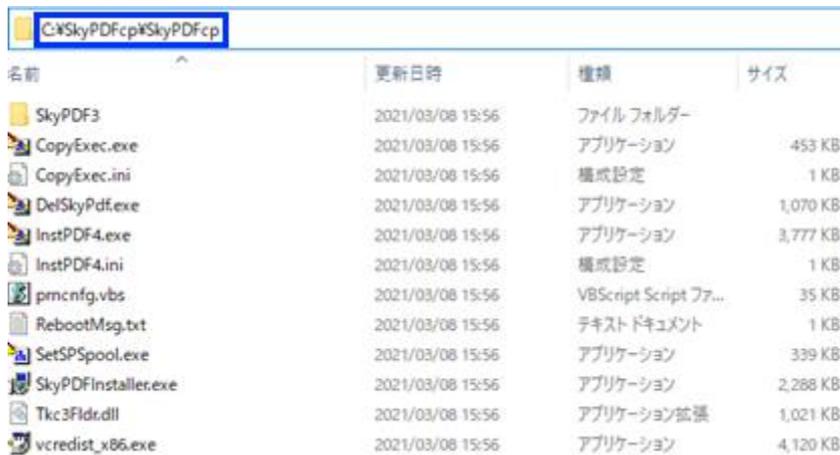
上記II(3)①②と同様です。

既にダウンロード済みでzipファイルも展開済みのため、次の②へ進みます。

② 上記①で展開済みの「SkyPDFcp」フォルダを、Cドライブの直下などの階層が浅く、パスに全角や半角(全角)のスペースが含まれない場所に配置します。

※以降はCドライブ直下に当該フォルダを配置した例で説明します。(c:¥skyPDFcp)

他の場所に配置する場合は、以降の処理のパスを実際のフォルダのパスに読み替えてください。

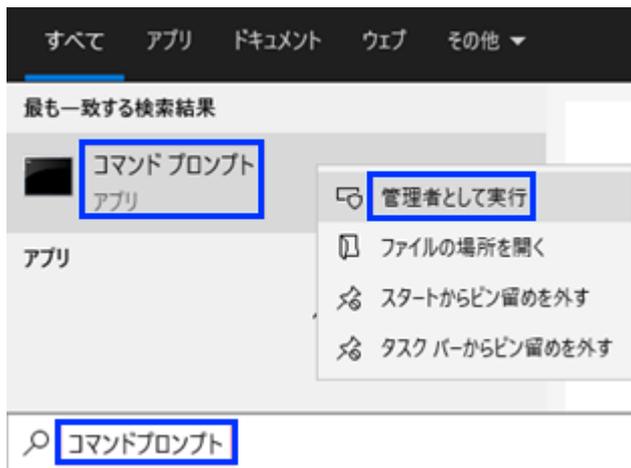


名前	更新日時	種類	サイズ
SkyPDF3	2021/03/08 15:56	ファイルフォルダー	
CopyExec.exe	2021/03/08 15:56	アプリケーション	453 KB
CopyExec.ini	2021/03/08 15:56	構成設定	1 KB
DelSkyPdf.exe	2021/03/08 15:56	アプリケーション	1,070 KB
InstPDF4.exe	2021/03/08 15:56	アプリケーション	3,777 KB
InstPDF4.ini	2021/03/08 15:56	構成設定	1 KB
pmcnfg.vbs	2021/03/08 15:56	VBScript Script ファ...	35 KB
RebootMsg.txt	2021/03/08 15:56	テキストドキュメント	1 KB
SetSPSpool.exe	2021/03/08 15:56	アプリケーション	339 KB
SkyPDFInstaller.exe	2021/03/08 15:56	アプリケーション	2,288 KB
Tkc3Fldr.dll	2021/03/08 15:56	アプリケーション拡張	1,021 KB
vcredis_x86.exe	2021/03/08 15:56	アプリケーション	4,120 KB

③ 管理者としてコマンドプロンプトの実行

コマンドプロンプトを管理者で開きます。

検索窓に「コマンドプロンプト」と入力すると、検索結果に「コマンドプロンプト」が表示されますので、右クリックから「管理者として実行」を選択します。



#### ④ コマンドプロンプトからのインストール

コマンドプロンプトに、下記「」内の文字列をコピーしていただき、コマンドプロンプト上で右クリックして当該コマンドを貼り付けて Enter キーを押下してください。

(「」は入力不要です。)

※「SkyPDFcp」フォルダをCドライブ直下以外の場所に配置した場合は、実際の場所に下記のコマンドのパスを変更してください。

(注)コマンドの文字列を一部間違えても「インストールしている」旨のメッセージが表示されますので、コマンドをお間違いにならないようご注意ください。

「C:¥SkyPDFcp¥SkyPDFcp¥InstPDF4.exe c: 4.1.34」



⑤ 「SkyPDF Driver のインストール中です」と表示されるので、メッセージが消えるまで数分お待ちください。

⑥ メッセージが消えたらコマンドプロンプトを画面右上の「X」ボタンで閉じてください。

---

⑦ PCを再起動します。

※これ以降は通常ご利用のユーザーアカウントでPCにログインし、セキュリティ製品を動作させてください。また、Microsoft Office 製品もご利用いただいで大丈夫です。

(4) 上記 I の「[4. SkyPDFの確認](#)」を行います。

インストールできた場合はこれで作業終了です。

うまくインストールできなかった場合は、引き続き[下記3](#)を確認してください。

### 3. それ以外の方法

上記ⅠやⅡ1と2でインストールできない場合、他のサービス(ソフト)との競合や Print Spooler サービスの設定など、いくつかの原因の可能性が考えられます。

下記の(1)～(5)の5点をご確認いただいたうえで、再度、[上記Ⅰ](#)の方法でインストールができるかご確認ください。

#### (1) 競合ソフトの確認

プリンタユーティリティソフト(プリンター管理ツール)やPDF仮想プリンターがインストールされている場合、これらの影響でSkyPDFのインストールが失敗することがあります。

ご利用のPC環境との相性などがあるため、どの製品が競合するのか明確なご案内はできませんが、一般的なプリンタユーティリティソフトやPDF仮想プリンターがインストールされている場合は、当該ソフトの停止(もしくはアンインストール)を行っていただいた状態で、SkyPDFのインストールをご確認ください。

※プリンタユーティリティソフトや仮想プリンターの停止(アンインストール)方法は、貴社のシステム管理部門にご相談ください。

#### 【ご参考】過去事例における製品例

##### ① NEC プリンタソフトウェア

※「NEC SimpleMonitor」がインストールされている場合、PrintSpooler を停止する際に、「NEC SimpleMonitor」のサービスも停止されてしまう警告が出ます。

##### ② BRAdmin Professional 3 (ブラザー製品を管理するユーティリティソフト)

##### ③ Fuji Xerox DocuWorks のユーティリティソフト

##### ④ PDF24(PDF仮想プリンター)

## (2) アクセス権の確認

「Installer」フォルダに対するアクセス権があることを確認します。

- ① C:\ProgramData\TKC\Installer フォルダを右クリックし、プロパティを表示します。

※このフォルダが表示されない場合は、エクスプローラの[表示]タブで「隠しファイル」にチェックをしてください。

- ② [セキュリティ]タブを選択して、グループ名またはユーザ名欄で Users(…)を選択します。

※(…)は、現在 Windows にログインしてSkyPDFを登録しようとしているユーザです。

- ③ アクセス許可で、[変更][書き込み]の許可欄にチェックが付いていることを確認します。

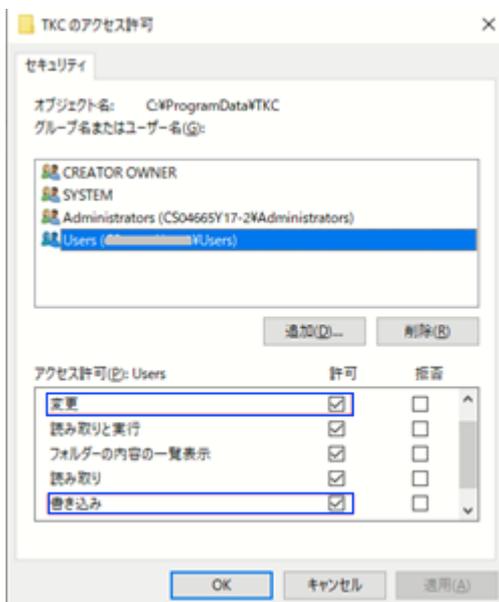


チェックが付いていない場合は、親フォルダで設定されるアクセス権が不足しているため、以下の手順でアクセス権を追加します。

- 1) エクスプローラで、「C:\ProgramData\TKC」を右クリックして[プロパティ]を選択
- 2) [セキュリティ]タブを選択して、[グループ名またはユーザ名]欄で Users(...)を選択
- 3) [編集]ボタンをクリックします。



- 4) [グループ名またはユーザ名]欄で Users(...)を選択し、[アクセス許可]で、[変更]と[書き込み]の[許可]をチェックします。



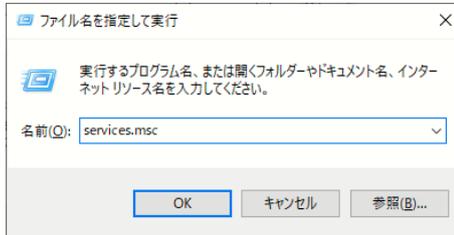
- 5) [OK]ボタンをクリックしてエクスプローラを閉じます。

### (3) Print Spooler サービスの設定確認と印刷ジョブの削除

#### ① Print Spooler サービスの設定確認

1) 「Windows(ロゴ)キー + r」で「ファイル名を指定して実行」を表示します。

2) 「services.msc」と入力して OK を押下します。(「r」は入力不要です。)



3) [Print Spooler]の行をダブルクリックします。

4) [ログオン]タブを選択し、下記を確認します。

a. ローカルシステムアカウントが選択されていることを確認し、選択されていない場合は選択してください。

b. 「デスクトップとの対話をサービスに許可」を確認し、チェックがついていない場合はチェックをつけます。



5) [全般]タブを選択します。

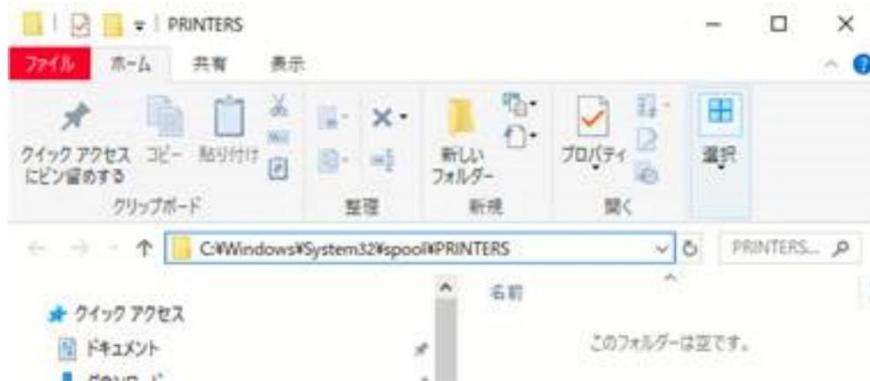
6) スタートアップの種類が「自動」でない場合は、「自動」を選択します。

7) [全般]タブの「停止」ボタンをクリックし、サービスを停止します。



## ② 印刷ジョブの削除

- 1) C:\Windows\System32\spool\PRINTERS のフォルダを開きます。
- 2) 「PRINTERS」フォルダにファイルがある場合は、ファイルを全て削除します。

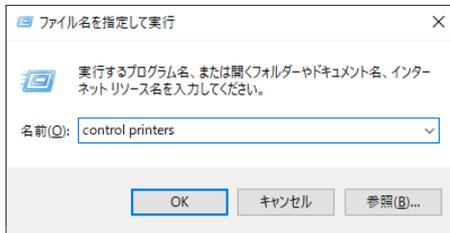


- 3) [Print Spooler]の「全般」タブの「開始」ボタンをクリックし、[Print Spooler]サービスを開始します。

#### (4) 不要なプリンタドライバの確認

① 「Windows(ロゴ)キー + r」で「ファイル名を指定して実行」画面を表示します。

② 「control printers」と入力して OK を押下します。(「r」は入力不要です。)



③ [デバイスとプリンター]の画面が表示されたら、使用していないプリンタドライバの削除をしてください。

※使用していないプリンタドライバがどれかご判断いただけない場合は、貴社のシステム管理者の方に ご相談いただけますようお願い申し上げます。

使用していないプリンタドライバや、ネットワークに未接続のプリンタドライバを Print Spooler サービスが読み込もうとして失敗することで、SkyPDFの仮想ドライバ(SkyPDF Pro Driver)のインストールが失敗する可能性があります。



## (5) WSDポートと「Microsoft IPP Class Driver」の確認

下記のプリンタドライバが登録されている影響で、SkyPDFのインストールが影響を受ける場合があります。

- WSDポートを使用しているプリンタドライバ
  - ※WSD(Web Service on Devices)プロトコル経由で、同一ネットワーク上にあるWSD対応のプリンターから、自動で追加されたプリンタドライバです。
- 「Microsoft IPP Class Driver」を組み込んでいるプリンタドライバ

上記①や②のプリンタドライバが登録されている場合は、当該プリンタドライバを削除し、SkyPDFのインストールができるかご確認ください。

なお、上記①や②のプリンタドライバが登録されているかどうかは下記の方法で確認します。

- ① 「Windows(ロゴ)キー + r」で「ファイル名を指定して実行」画面を表示します。
- ② 「control printers」と入力して OK を押下します。(「r」は入力不要です。)
- ③ [デバイスとプリンター]の画面が表示されたら、プリンターのアイコンを右クリックし、「プリンターのプロパティ」を選択します。
- ④ 「<プリンター名>のプロパティ」画面の「ポート」タブをクリックし、「ポート」列にチェックが付いている行を確認し、「説明」列が「WSDポート」になっている場合、WSDポートを使用しているプリンタドライバとなります。



- ⑤ 上記④の画面の「詳細設定」タブをクリックし、「ドライバー(V):」が「Microsoft IPP Class Driver」となっている場合は、Microsoft IPP Class Driver です。



- ⑥ [デバイスとプリンター]の画面に表示される全てのプリンターについて、上記③～⑤を繰り返して確認をします。

上記(1)～(5)の確認ができればPCを再起動後、再度、[上記I](#)の方法でSkyPDFのインストールができるかご確認ください。

なお、それでもインストールできない場合は、[下記III](#)へお進みください。

### Ⅲ インストールログの取得方法

上記ⅠやⅡの対処方法でもSkyPDFがインストールできなかった場合は、大変お手数ですが、下記2点の情報をヘルプデスク(renketsunouzei@tkc.co.jp)までご送付ください。

ログを調査させていただき、対処方法をご案内させていただきます。

#### 1. SkyPDFのインストール時のエラー画面

SkyPDFのインストール時にエラーメッセージが表示される場合は、当該エラーの画面ハードコピーをご送付ください。

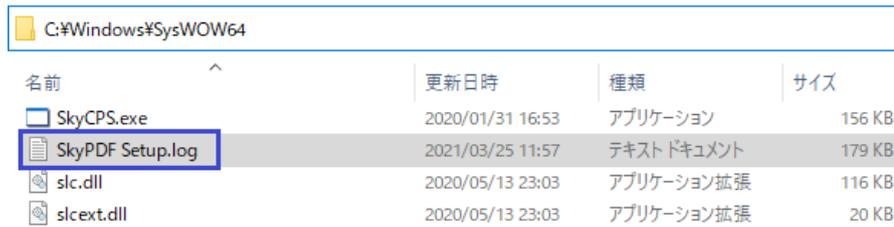
#### 2. SkyPDFのインストールログ

下記の log ファイルをご送付ください。

C:\Windows\System32\SkyPDF Setup.log

※上記に log ファイルがない場合は、下記をご確認ください。

C:\Windows\System32\SkyPDF Setup.log



名前	更新日時	種類	サイズ
SkyCPS.exe	2020/01/31 16:53	アプリケーション	156 KB
SkyPDF Setup.log	2021/03/25 11:57	テキストドキュメント	179 KB
slc.dll	2020/05/13 23:03	アプリケーション拡張	116 KB
slcext.dll	2020/05/13 23:03	アプリケーション拡張	20 KB

以上